



## 5年生「野外活動教室」 楽しく過ごしました！北小との交流も！

宿泊がなくなり、日帰りの野外活動となりましたが、5年生は自分たちのよさを最大限に発揮しながら、とてもいい一日を過ごすことができました。当日の朝は雷と雨で、出発時、周囲はとても暗かったのですが、昼は青空も見えたそうで、外に出て活動することもできました。「ニジマスつかみ」も予定どおり。菊陽北小の児童と一緒にいたのですが、最初から打ち解けて仲良くする姿が見られたと聞き、とても喜んでます。また、発表を堂々としてくれた人も多かったとか。一人一人が自分の役割をしっかりと果たしていたと担任の先生からお聞きし、とても頼もしく思ったところ。明るく、はつらつとした雰囲気を持つ5年生。来年を見据えて、学校のリーダーとなるべく、今から力を付けてほしいなと思っています。どうぞよろしくお祈りしますね！



朝出るときは真っ暗！



ニジマスつかみです！



みんなでパチリ！

# 前途洋々

## 6年生は修学旅行へ向けて「平和学習」～倉沢さんのお話から

毎年講師をお願いしている「菊池（花房）飛行場の戦争遺産を未来につたえる会」代表の倉沢泰様に今年もおいでいただき、6年生に講話をしていただきました。御自身の軍人としての体験からのお話は非常に「生々しく」、臨場感溢れるエピソードが多かったです。民間人を乗せた船で朝鮮半島から日本へ航行中、敵艦の接近を告げる放送が突如あったそうです。どんどん敵艦が近づいてくる中、当然ですが、多くの人が泣き出し悲鳴を上げたそうです。でも、いよいよ300mほどの距離になったとき、急に艦内は静かになったそうです。「皆が覚悟を決めた静けさだったのかもしれない」との言葉が頭から離れませんでした。また、「攻撃の前に遺書を書かされた」「認識票（どこで死んでも遺体が誰か分かるようにするもの）を付けた」というお話を聞きながら、すべて遠い昔のことだと言える世界にしていかなければ・・・と強く思いました。「相手が女性だろうと、お年寄りだろうと、赤ちゃんだろうと、目の前に人がいれば攻撃する・・・それが戦争です。二度とこういうことがあってはならない」というお言葉も印象に残りました。今月末に6年生は長崎に向き、更に様々な戦争関連の施設等を訪れます。「戦争は過去のこと」とする強い意志を持ってもらいたいと思います。「歴史は繰り返す」という言葉もありますが、戦争に関しては、人間の英知がそれを乗り越えることができると信じています。6年生はこれからも学習を進めていきます。学習のまとめも楽しみです。（左の写真：講師の倉沢様）



## 9月の「キャロッピーデー」はかぼちゃをいただきました！

27日（火）は、9月の「キャロッピーデー」。今回は、菊陽のかぼちゃをいただきました。菊陽西小校区の吉村さんにお話を伺うと、どうしたら長い期間おいしく食べることができるか、何年も工夫をされてきたそうです。3月はじめに種をまき、4月に苗を畑に定植します。6月に収穫し、冷蔵庫に保存されています。今年は昨年より暑い日が続いたので、貯蔵に気を遣われたそうです。「菊陽ぼうぶら」と呼ばれる品種は、鉄かぶと（日本かぼちゃ：皮が固くねっとりしていて、保存がきく）とくりゆたか（西洋かぼちゃ：皮はつるつるしていて、甘みが強いが高温に弱く保存がきかない）を掛けあわせたもの。「菊陽ぼうぶら」は、味がよく、高温にも強く、保存がきくそうです。かぼちゃの糖度を測ってみると、なんと14度！リンゴの平均的な糖度が13度だそうですから、かなり甘いことが分かりますね。今回は、「むぎごはん、かぼちゃのうま煮、アーモンドあえ」がメニューでしたが、かぼちゃのぼくぼくとした甘みを楽しみながら、おいしくいただきました！ごちそうさまでした！

